

信州松本市・四賀



クラインガルテンだより

■発行／松本市指定管理者 四賀むらづくり株式会社 〒399-7404 長野県松本市取出481-1 TEL.0263-64-4447 FAX.0263-88-4447 令和3年8月25日 ■印刷／株式会社プラット

稻穂出そろう
信濃の盛夏！

2021 盛夏号 Vol.44



四賀の

とっておきの

場所

新名所 「四賀バラ公園」誕生

今年6月、松本市四賀球場南西側にバラ公園が誕生しました。北アルプスを望む一角で、季節を通して見る人の気持ちを和めることでしょう。野球観戦の折にも楽しんでください！



例年ない程長く、多くの雨を伴った今年の梅雨でしたが、それが明けたと同時に猛暑が到来して閉口する毎日です。朝早くから蝉しぐれが本格的な暑さを告げ、日中の酷暑には天を仰いで溜息が出ます。地球温暖化の影響は、あらゆるところに出ていますね。予期せぬ台風も発生しますから、常に十分な備えが必要となります。

昨年来、一向に収束の見通しが立たない新型コロナウイルスは形を変えながらあらゆる所でまん延しています。だれもが感染防止対策を心がけて、一日も早く普通の暮らしが戻るようにしたいものです。

なんんだ！この花は？

実りの秋には姿を全く変える？

たわわにしだれて咲いているこの花は、秋に収穫の旬を迎える栗の実の前身です。ほとんどが雄花で、雌花はその中に僅かあるだけ。一見しただけでは想像がつきませんね！

松本平では毎年6月上旬、あち



こちの山や栽培している畑で、この花を見ることができます。特有のにおいはあります。

こんなにやぐ芋の花 めったに見られない？



つかず、やっと8月になつて写真のように咲きました。幾つかのバラを必死に管理してくれたガルテナーさんに心から感謝です。



春先から必死の管理でやつと咲かせた深紅のバラ！

今年も昨年に続きマイマイガが大発生しましたね！10年周期でやってくるというこの蛾の幼虫は、至る所であらゆる若葉を食い荒らしてしまいました。

坊主山クラブハウス入り口のこのバラも同様で、なかなか花芽が

果です。

坊主山ラインガルテン脇の畑で奇妙な花が咲きました。何とそれは、こんなやく芋の花ではありませんか！ここ数年にわたりこんなやく芋を育ててきたガルテナー内田さんが4年目にして得た成

四賀



ガルテン歳時記

旧盆が過ぎるとススキの穂が揺れだし、夜間の虫の音に、もう秋の訪れを感じる季節になりました。台風の到来時期といわれる二百十日も目前です。

実りの秋にまっしぐらですが、赤とんぼにのせてコロナ禍をなくしてほしいと願う毎日です。



て夏の暑さを払うように素晴らしい緑の色を放つて、道行く人に涼しさを届けています。種で増え、秋には赤く紅葉して、枯れると籠^{かご}として活用できます。コキアの実は畑のキャビア「どんぶり」として注目の食材です。



コキア（ほうつき草）

夏の風物詩

題名
校外造形物

松本市立会田中学校の校門から昇降口へ向かう途中の土手に、この造形物を見ることができます。昭和58年度卒業生が歴史を刻む記念品として贈ったものですから、後輩に向ふ心を期待したものと思われます。それにしても「1」もどこにあるのでしょうか。



**アウトドアスポーツ大好き！
土に親しんで楽しみ倍増**

坊主山クラインガルテン 135号
加藤 泰雄さん(50)・久枝さん(ひさえ)
かとう やすお

クラインガルテン生活

四賀ガルテナーの楽しみ
ガルテンで何してん!?

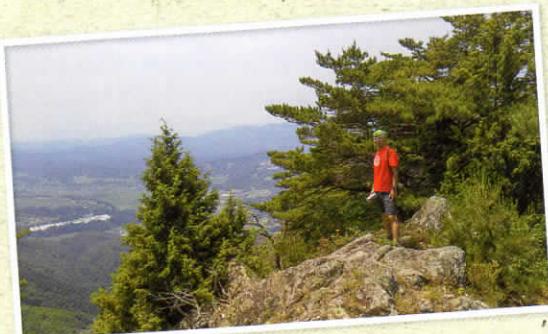
加藤さんご夫妻は大のアウトドア派で、ラウベに来るとすぐにジョギングを始めます。都会の喧騒とは異なる静かな四賀の里を軽やかに走っています。

で近況を伺いました。「緊急事態宣言が出てからあつという間に1年以上が経ちましたよ！昨年は1年くらい経てば収束して以前のようにやりたいこともできるだろうと考えていましたが、なかなか簡単ではないようですね。

趣味のアウトドアスポーツも去年はイベントが開催されず、今年はそれでも少しずつ行われるようになりましたが、直前で中止にな

で近況を伺いました。「緊急事態宣言が出でからあつという間に1年以上が経ちましたよ！昨年は1年くらい経てば収束して以前のようにやりたいこともできるだらうと考えていましたが、なかなか簡単ではないようですね。

まだまだ安心して臨める状況ではないですね。とは言つても、いつまでも家に閉じこもつてばかりいると肉体的にも精神的にも良くないのと、やはり松本が恋しくて、人との接触を避けながら時折訪れていました」と話す加藤さん。傍らで久枝さんは相槌を打つていって、抱っこしている愛



でも、そこが奥深さなのだろうと楽しさみながらせつせと草刈りをしていいます。素人なのでそんなことを言つていらっしゃる

19. 11. 2013 由 11 月 20 日起，本港將會實行新的禁煙法規。

「ナ福で頻繁には往来ができる中、楽しみなどを聞くと「もちろん来た際にはジョギングをしたりトレーリランニングをしたり、農作業以外でも汗を流して美味しい酒を飲んでいますよ。それにしても、こんな制限ばかりの世間の状況下でも、充実した時間を過ごせることにホントに感謝しています。だから早くコロナが収束し、以前のように大勢と汗をかき、杯を交わせる時がくるようにいつも願っています」とほほ笑みながら語る加藤夫妻です。

犬の「くうちゃん」もそだそ
だと尻尾を振っています。
二人とも農業には全く縁のない
環境で育つたそうですが、「アウト
ドアだつたら信州」のイメージで
利用を始めて間もなく土にも親し
むようになつたそうです。加藤さ
んいわく「あまり農作物の知識が
ないので毎年同じような野菜ばかり
り作っていますが、いつも微妙に
出来栄えが違つて、自然や生き物
相手の難しさを感じていますよ。

らは田んぼをお借りして稻作にも挑戦していますが、自分で収穫した米はなぜか美味いんです。友人からも絶賛されます。これも自分たちで汗をかいたから気のせいかとも知れませんが」と言つている加藤さんですが、結構な量の収穫があると伺いました。また副産物のわらも色んな使い方で便利を感じているそうです。



「…のしょひせじ…」
と謙遜氣味に話します。



クラインガルテンを拠点に出かけるイベント案内

Event information

企画展「アフリカとアジアの民芸」

開催日 9月12日(日)まで開催中(月曜休館)
ところ 松本市 松本民芸館
お問い合わせ 松本民芸館 ☎0263-33-1569

松本民芸館の創設者・故丸山太郎は、海外の民芸品を選ぶ時、外來品の珍しさに惑わされず、何が自分の心を打つのか、自問自答したと言います。今回はアフリカとアジア地域(中国、朝鮮を除く)に焦点を当てて紹介します。入館料は大人310円、中学生以下・70歳以上の松本市民は無料。

企画展「旧制高等学校スポーツ展 野球編」

開催日 9月20日(月・祝)まで開催中(月曜休館、祝日の場合は翌日休)
ところ 松本市 旧制松本高等学校記念館1階ギャラリー
お問い合わせ 同記念館 ☎0263-35-6226



東京大学駒場博物館所蔵

東京大学駒場博物館連携企画展。学業はもとより海外から入る芸術やスポーツにも先駆的に取り組んだ学生たち。ベースボールを「野球」と訳したのも旧制第一高等学校野球部OBと传わります。ウイニング

ボールやユニフォームなど、実物やパネルで紹介します。入場無料(2、3階常設展示室は有料)。

いせひでこ絵本原画展 ~聞こえた『さよなら』の声

開催日 10月5日(火)まで開催中(木曜休館)
ところ 安曇野市 絵本美術館 森のおうち
お問い合わせ 森のおうち ☎0263-83-5670



日航機事故で子どもをなくし、綴った母の想いに寄り添ってつくり上げた絵本「けんちゃんのもみの木」(美谷島邦子/文 BL出版)の原画や、未公開スケッチ、エスキス(下絵)などを展示。観覧料は大人800円、小・中学生500円、3才以上250円、3歳未満無料。

大萩康司ギター・リサイタル

開催日 11月19日(金)19:00開演(18:30開場)
ところ 上田市 サントミューゼ小ホール
お問い合わせ 上田市交流文化芸術センター ☎0268-27-2000

テレビ出演でも知られるトップギタリストのコンサート。一般2000円、25歳以下1000円。チケットは9月4日(土)から発売。11月11日(木)には大萩康司さんによる楽曲の解説「アナリーゼ・ワークショップ」を開催。500円(公演チケットを持っている人は無料)。

※イベントは、発表時より変更されている場合があります。事前にご確認ください。※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今後の状況により中止あるいは延期の可能性があります。あらかじめご承知おきのほど、よろしくお願ひいたします。

安曇野の作家 「洋画家たちがみつめたうつりゆくもの」

開催日 10月31日(日)まで開催中(休館は月曜、祝日の場合は開館し、翌平日休館)
ところ 安曇野市 豊科近代美術館
お問い合わせ 豊科近代美術館 ☎0263-73-5638

安曇野ゆかりの作家6人の作品を集めた秋の常設展小企画。作家は小室孝雄(1892-1955/穂高)、日本アルプスの研究と制作に力を注いだ等々力巳吉(1893-1959/穂高)のほか、滝川太郎(1903-1970/松本)、坪田一穂(1906-1980/穂高)、西澤洋(1925-2019/穂高)、高山晃(1931-2018/三郷)。入場料は一般520円、高大生310円。

長野県立美術館グランドオープン記念 「森と水と生きる」

開催日 8月28日(土)~11月3日(水・祝)(最終日を除く水曜休館)
ところ 長野市 長野県立美術館
お問い合わせ 県立美術館 ☎026-232-0052

ことし4月に新築オープンした美術館の企画展。「自然と人間」をテーマに、古今東西のアーティストによる絵画や写真、インスタレーション(空間アート)などを展示。期間中はトークイベントなどを予定。観覧料は一般1000円、大学生および75歳以上800円、高校生以下または18歳未満無料。



1年後に手紙が届く「未来郵便局」開設

開催日 11月7日(日)まで開催中
ところ 上田市 美ヶ原高原美術館ギャラリーI
お問い合わせ ☎0268-86-2331

標高2000mの美ヶ原高原美術館内に「未来郵便局」を開設。専用封筒と便せん、オリジナル切手、記念硬券が付いて1セット300円。手紙は1年後に配達されます。入館が必要。入館料は大人1000円、高・大学生800円、小中学生700円(毎週土曜は保護者同伴で小中学生無料)。

スーパー・プラス・スターズ ライブ・イン・マツモト

開催日 11月30日(火)19:00開演(18:00開場)
ところ 松本市 ザ・ハーモニーホール
お問い合わせ 松本市音楽文化ホール ☎0263-47-2004

トロンボーンは中川英二郎、トランペットはエリック・ミヤシロ、サクソフォンは本田雅人と、日本が世界に誇る“プラス界最強”的「スーパー・プラス・スターズ」のライブ。トップ奏者ならではのソロやアンサンブルが繰り広げられます。入場料は一般4000円、25歳以下2000円。チケットの販売は9月18日から。